

# 「家族の愛」一冊のノート 道徳感想 2020.6.17

私も同じように、おばあちゃんのせいにしたことがあって、おばあちゃんをたくさんなやませてしまったり、困らせてしまった時もあるけど、そのときは、何も自分は悪くないと強がってた自分だったけど、あとあと後悔してくるんだなと思った。今からは中3になった自分に頼ってほしいと思った。

家族に今まで、そしてこれからも育てられる。育てるのは多分とても疲れるし、子供が何か学校などででかしたら、育てた自分に責任を感じたりすると思う。それでも育て続けられるのは、愛があるからだと思う。自分が今こうして字を書いているのもたくさんの愛に包まれてきたからだし、愛に包まれて育ってきたから、今自分は幸せだ。毎日が楽しい。辛いことがあっても、それは今まで育ててくれたから味わうことのできるものだから、生きていることは当然だけど、幸せなことで、幸せを無駄にはしたくないから、これからもちゃんと育て、親や祖父母へ、恩返しをしたい。

毎日、あたり前のように生活をしているけど、そのように生活できるのは、お母さんやお父さん、おばあちゃんやおじいちゃんのおかげなんだなあと思いました。だから、家の手伝いをして、少しでも楽になるようにしてあげたり、感謝の言葉を言いたいなあと思いました。今の生活ができていることに感謝して、これからの生活を送っていこうと思いました。

日頃家族のことをあまり考えないからこの授業を通して家族のことを深く考えてよかった。今まで意味もなく家族にあたってたことをおもいだすともうしわけなく思えてきた。これからはもっと家族のことを考えようと思った。

いつもはずかしくて、「ありがとう」とか言えないけど、もっと自分から、手伝いしたりしたいと思いました。おばあちゃんやおじいちゃんたちは自分なりに一生懸命がんばっているんだと思いました。私が、食べたり、寝たり、学校に通えるのは、家族のおかげだと思いました。

家族のことをこれからずっと思って生活していこうと思った。時々ありがとうと伝えるのも大切だなと思ったから、伝えられるうちに伝えようと思った。家族が居なかったら自分はなにもできないのに怒ってしまったりするから、これからは感謝をしていこうと思った。お手伝いをたくさんしてあげるのもとてもいいなと思った。

家族と一緒にあって、うざって思ったりすることもあるけど、今、生きてこれているのは支えてもらったおかげだと思う。私のしんせきが物忘れすくなくて、何回も同じ事聞いてくるから、しつこいなって思ってたけど、いずれ自分になるかもしれないって思ったりしたら、しかたないと思うし、それをちゃんと受け入れてあげないといけないと思う。私が小さいころ助けてもらったり育ててもらったりしたから、恩返ししたいと思う。家族の人に感謝を伝えようと思った。

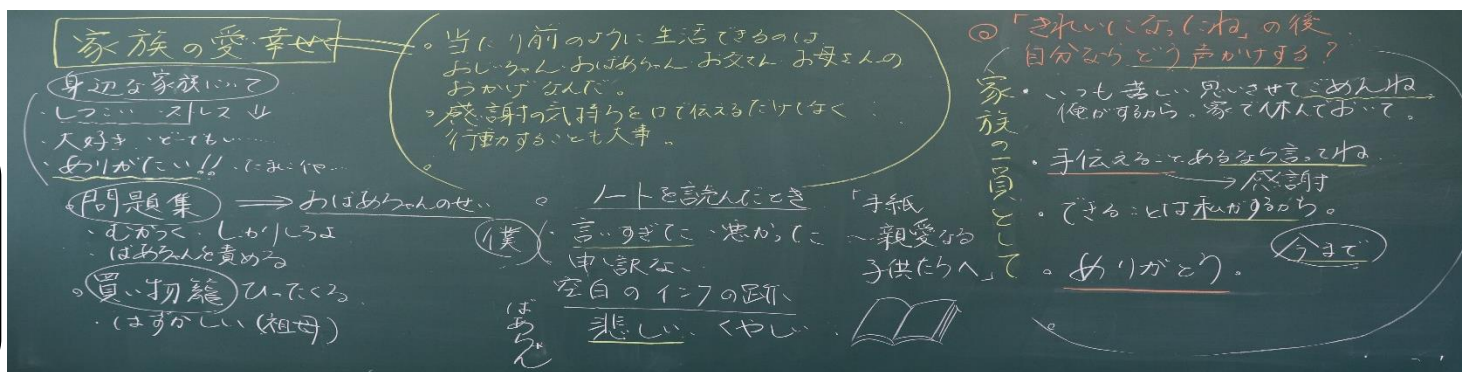
おばあちゃんだけじゃなくて、他の家族にも冷たく接してしまうことがあるかもしれないけど、家族の思いとか、普段は気にしてなくても、優しさに気づいて、少しでも温かく接せたらいいなと思う。当たり前になってしまってることでも、時々、ふりかえって大切にしたいなと思った。

親しき仲にも礼儀あり。家族間だったとしても礼儀は大切ですよね。この前マミーが腰をやっちゃって、私は一日家事をしたんですよね。(本当はマミーが腰痛くてふきげんになっちゃうからですけどね。)洗濯、買い物、食器洗い、料理。洗濯ってこんなにめんどくさくて、三人分のご飯ってこんなに重くて、洗い物って大変で、料理はいつも毎日作ってくれていたんだと。1日家事をしたあと、私はお母さんにありがとうと伝えました。

家族という大切な存在が身近な所にいるのに気づけていないのは本当に悲しいなあと思いました。できることなら手伝っていきます。たとえ家族にイライラしたときでも絶対にそれをぶつけてはいけなくてあらためて感じました。今日から家族の支えになれるようがんばっていきたく思います。生んでくれたことに感謝します。

親がいなかったら、自分がここにも今いないし、みんなと楽しいことや、悲しいこと、色々なことがないんだと思ったら、とても親には感謝しないとけないと思った。サッカーの道具や、学校の道具なども買ってくれるからとても感謝しようと思った。できることは自分でしようと思った。

このお話はおばあちゃんに愛をつたえていたけど、自分は親の方に愛をつたえないといけないなあと思いました。直接言うことは難しいけど、いつか言えたらいいなあと思います。いつもはイライラしておこってしまう時もあるけど、たまにはこらえて、手伝いとかしてみようかなと思いました。



自分がもし物忘れが激しくなるかもしれない。そのときに家族がどんな対応をしてくれるのか不安だったりする。うんでくれたから、一緒に過ごしてくれるから「家族」ではなく、助け合って支え合ってくらしで初めて「家族」になるんじゃないかと思った。

自分の知らない場所で自分のこと支えてくれている家族に対して改めて、感謝をしなければならぬと思いました。実際に口で伝えることが出来なくとも、感謝の気持ちを持って行動で表す必要があると思いました。いつも通りと思う日々が当然だと思っていた日々をこれから変えなければならぬと思います。

いつもしてもらっていることは、あたりまえのように感じるけれど、本当はあたりまえじゃないということが、あらためて感じた。いつも、ちょっとしたことで「ありがとう」と言っているけれど、あらためて「いつもありがとう」とは言えないと思う。親がなにかしてくれているのは、私たちのことをおもってくれているんだとあらためて感じた。

普段は、「ありがとう」だなんて言えないし、言おうと思っても、なかなか口に出せないけど、心の中では一番に思っていることを伝えたいです。親孝行ができてるのはわからないし、これから、できるだけしていきたいけど、日々の生活で、さらっとできたら、いいと思いました。生きれているのは、全部、おじいちゃん、おばあちゃん、父、母のおかげなので、一生忘れてはいけぬと思いました。これまでに、いまからも、たくさん愛をくれた分、親が年をとって、一人でできないときがきても、その恩返しとして、たくさんお世話してあげたいと思いました。

今日のおばあちゃんの話を読んで、ひごろから、家族とのかいわや、感謝の気持ちを大切にしようと思いました。全部、あたり前じゃないことを頭において、生活をしたいです。感謝していても、口にださないと伝わらないと思うので、一つ一つの事に感謝の気持ちを忘れずすごしていきたいです。

家族の愛は永遠だと思った。

いつもケンカが多くて、「めんどくさいな」って思っているけど何かあった時はなんだかんだ手伝ってくれて感謝しています。心の中では感謝していますが、絶対口には出さぬと思います。なんだかんだいって、口には出さぬけど、行動くらいはしようと思います。

この話を聞いただけで、もし自分の家族がそうになったらとか考えたら胸がほんと苦しくなって悲しかったです。今は「ありがとう」とか「ごめんね」とか直接では言いにくいって思ったりするけど、言葉にして伝えることがすごく大切だぬと思いました。自分が気づいていないだけで、こんなに愛情もらってたんだってなんとなく気づきました。だからこんなに苦しくなるんだなって思いました。

数学の問題集が新聞紙にはさめていて、数学の問題集はテストとかでいるから、きちんと問題集は自分でもっとくか、箱に入れとくか、おばあちゃんかおじいちゃんに渡すか、お母さんお父さんに渡すかとかないとなくすから、どこかにおいておくか入れとけばいいと思った。

家族に対して感謝の気持ちを言うことが大切なんだぬと思いました。家族にやっってもらっている部分もあるから、自分ができることは最低限できるように頑張ろうと思いました。

学生が一番親、家族に頼る時期なのに、反抗期だとか厨二病だとかで素直になれなくて、けんかすることも多いと思う。だからこそ、母の日や父の日や敬老の日とかで家族へ素直に思いを伝えることができるようになりたいと思った。私たちは中学生だけどまだ子どもで、すぐ怒るし、怒ると周りが見えなくなることもあるから、客観的に見たり、家族の目線になって、自分がしたことを反省するのも大切だぬと思った。

今日の話の内容は少し自分と重なっていたりした部分がありました。何事にも、感謝する事はとても大切だぬと思いました。今まで、おばあちゃんやお母さん、お父さんに対して感謝の気持ちはあったけど、伝えることはできなかったので、手伝いを通して伝えたりしたいと思いました。

今このように生活できているのは親のおかげなのでかんしゃをひごろからつたえないといけぬのかなと思いました。

おばあちゃんに感謝の言葉をいうことは大切だぬと思った。おばあちゃんとあとどれくらい一緒にいれることができるか分からないから、1日1日を大切な思い出として生きていけぬといけぬなぬと思った。おばあちゃんが生きているうちに感謝をたくさんしようと思った。今まで私が受けた恩を返せるようにしようと思った。難しいことだけど大切なことだから。

いつもはあたりまえにしてくれていたことは、本当に普通のことではなくて、家族がしてくれている。感謝の心を忘れぬようにしようと思った。

家族ってすばらしい存在だぬと思う。おなかがすいたらご飯がでてくる、どこかに行きたいと言えば連れていってくれる。そうやってご飯を食べたり、どこかに行ったりできるのはお父さん、お母さんが、一生懸命働いてくれているからだぬと思う。改めて家族に感謝したい。

祖母がものわすれがはげしくなってもおこったりせずやさしくみまもって手伝ったりしようと思った。

家族のことを思う愛がつたわった。

たとえ記憶力が衰えていっても今まで支えてくれた家族なのだから、けんかとかをしても、あとで「ごめんなさい」と謝罪して、そのあとに「今まで育ててくれてありがとう」「支えてくれてありがとう」と感謝の気持ちを、ありのままに言うことが大切だぬと思った。